

朝の館内放送

平成29年12月4日
スピーカー 市長

みなさん、おはようございます。
市長の中村健です。

今年も、残すところあと1か月となりました。
みなさんにとって、この1年はどんな年だったでしょうか。

行政に対する期待や要望は、年々高くなっていく傾向にあり、日々の業務に取り組むだけで精一杯であるという職員も少なくないかもしれません。

ですが、年末や年度末など、節目節目において、自らが取り組んできた業務について振り返る機会を持つことは、大変有意義であります。

どんな出会いがあり、どんな発見があり、どんな反省があったか、改めて振り返ることで、一つひとつの経験をより自分の糧にできるのではないのでしょうか。

自分自身、この1年を振り返ってみると、仕事でもプライベートでも、激動の年でした。

プライベートでは、なんといっても長男の誕生。

子育てについては、妻に負担をかけてしまっていますが、実際に子育てをすることで得られる喜びや学びは大変多く、より効果的な子育て支援策を考えていく上でも、親としての経験は必要だなと感じているところです。

一方、仕事では、6月に市長選挙がありました。

投票日までの数か月間、その時その時の局面において、目標に向かって全力で取り組んできましたが、今思うと、本当に多くの人の顔が思い浮かび、そんな人たちに支えられて今の自分があることに改めて気づかされます。

そんな、自分を人間的に大きくしてくれた、一つひとつの出会いに感謝しながら、2017年が最後まで充実した年となるよう、この1か月も西尾市の発展のために全力で頑張っていきたいと思えます。

最後に、「いのちの詩人」として知られる、あいだみつをさんの詩を紹介して、朝の館内放送を終了します。

朝の館内放送

肥料

あのときの苦しみも

あのときの悲しみも

みんな肥料になったんだなあ

じぶんが自分になるための